



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月12日

上場会社名 株式会社エプコ 上場取引所 東
 コード番号 2311 URL <http://www.epco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO (氏名) 岩崎 辰之
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役CFO (氏名) 吉原 信一郎 (TEL) 03-6853-9165
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	1,159	14.9	101	△33.3	104	△44.6	56	△57.9
2020年12月期第1四半期	1,009	2.9	152	28.9	188	65.9	134	128.4

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 48百万円(△60.6%) 2020年12月期第1四半期 122百万円(71.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	6.36	—
2020年12月期第1四半期	15.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	5,099	4,165	81.7
2020年12月期	5,401	4,273	79.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 4,165百万円 2020年12月期 4,273百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	12.50	—	17.50	30.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	12.50	—	17.50	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,269	10.4	152	△26.2	150	△39.6	95	△44.5	10.69
通期	4,771	8.9	474	7.5	522	12.3	358	△18.1	40.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期1Q	9,316,000株	2020年12月期	9,316,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	404,074株	2020年12月期	404,074株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期1Q	8,911,926株	2020年12月期1Q	8,911,955株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足情報	7
(1) 販売の状況(連結)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、今年1月から3月にかけて新型コロナウイルス感染防止に向けた緊急事態宣言(第2回)が発令される中、新型コロナウイルス感染症の収束に関する見通しが未だ立たず、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社グループが主に関連する住宅産業におきましては、新型コロナウイルス感染を防止するために新しい生産・販売活動のあり方を模索する中、住宅に対するお客様のニーズは変化してきており、引き続き予断を許さない状況であると認識しております。

当社グループは、このような外部環境の変化を新たな成長市場の創出機会と捉えて、今年2月に中期経営計画(2021年~2025年)を発表し、住宅ライフサイクル全体(設計から工事、アフターメンテナンスまで)の最適化を実現するために、各事業においてデジタル技術を活用した新サービスの立ち上げ準備・先行投資を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,159百万円(前年同四半期比14.9%増)、営業利益101百万円(前年同四半期比33.3%減)、経常利益104百万円(前年同四半期比44.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は56百万円(前年同四半期比57.9%減)となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① D-TECH事業

当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染防止の影響で当社の設計受託戸数が減少したことにより、売上高は535百万円(前年同四半期比7.2%減)となりました。また、これまで進めてきた中国設計拠点(深セン・吉林)の移管及びITを活用した業務改善活動の効果により、既存の設計業務における生産性向上が着実に進んでいる一方で、中長期に向けた取り組みとしてBIM(Building Information Modeling)を活用した新事業モデルへの投資(主に人件費)が発生した結果、営業利益は112百万円(前年同四半期比10.9%減)となりました。

② H-M事業

当第1四半期連結累計期間は、既存得意先における預かり顧客数及び受電件数が堅調に増加したことによりインバウンドサービスの売上が増加した結果、売上高は324百万円(前年同四半期比6.3%増)となりました。一方で、メンテナンス業務全体の効率化を目的とした新サービス(CRMクラウドサービス)の立上げに向けた投資(主に開発関連の人件費)が発生した結果、営業利益は77百万円(前年同四半期比13.6%減)となりました。

③ E-Saving事業

2020年3月に省エネ設備(太陽光発電システム、蓄電池等)工事請負を主な事業内容とする株式会社ENE's(旧・システムハウスエンジニアリング株式会社)を連結子会社としたことに伴い、前第2四半期より報告セグメント「E-Saving事業」を追加しております。

本セグメントの売上高は216百万円、営業利益は8百万円となりました。

④ システム開発事業

2020年10月にENESAP事業をSBパワー株式会社に対して事業譲渡したことに伴い、システム利用料及び付随する受託開発売上が減少したことから、売上高は83百万円(前年同四半期比34.5%減)、営業損失は8百万円(前年同四半期は営業利益19百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.9%減少し、2,284百万円となりました。これは、主に現金及び預金が202百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.6%減少し、2,815百万円となりました。これは、主に保有株式の時価評価により、投資有価証券が94百万円減少したことによるものです。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて、5.6%減少し、5,099百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて28.6%減少し、431百万円となりました。これは、主に未払法人税等が115百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.2%減少し、502百万円となりました。これは、主に保有株式の時価評価により、繰延税金負債が22百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末と比べて17.2%減少し、934百万円となりました。

③ 純資産

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、4,165百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を56百万円計上し、為替換算調整勘定が47百万円増加した一方、配当金155百万円を取崩し、また、保有株式の時価評価によりその他有価証券評価差額金が62百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月12日付の「2020年12月期 決算短信 [日本基準] (連結)」により公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,641,527	1,438,950
受取手形及び売掛金	626,247	654,759
仕掛品	96,839	81,169
その他	117,744	110,355
貸倒引当金	△1,137	△1,104
流動資産合計	2,481,221	2,284,131
固定資産		
有形固定資産	537,926	520,989
無形固定資産	196,818	187,114
投資その他の資産		
投資有価証券	1,470,000	1,375,200
関係会社株式	310,713	303,982
関係会社出資金	183,828	202,634
繰延税金資産	21,853	27,161
その他	199,496	198,518
投資その他の資産合計	2,185,892	2,107,497
固定資産合計	2,920,637	2,815,602
資産合計	5,401,859	5,099,733
負債の部		
流動負債		
買掛金	39,696	56,983
未払法人税等	163,996	48,644
賞与引当金	29,014	47,694
株主優待引当金	1,580	—
その他	369,838	278,303
流動負債合計	604,127	431,625
固定負債		
退職給付に係る負債	31,533	32,510
長期末払金	11,360	11,360
繰延税金負債	481,255	458,520
その他	124	41
固定負債合計	524,273	502,431
負債合計	1,128,400	934,057
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,232	87,232
資本剰余金	118,032	118,032
利益剰余金	3,188,966	3,089,665
自己株式	△202,894	△202,894
株主資本合計	3,191,336	3,092,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	950,441	888,302
繰延ヘッジ損益	△1,105	4,572
為替換算調整勘定	132,785	180,764
その他の包括利益累計額合計	1,082,121	1,073,639
純資産合計	4,273,458	4,165,675
負債純資産合計	5,401,859	5,099,733

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	1,009,170	1,159,071
売上原価	612,054	805,021
売上総利益	397,116	354,050
販売費及び一般管理費	244,420	252,236
営業利益	152,695	101,814
営業外収益		
受取利息	236	243
持分法による投資利益	33,382	783
為替差益	—	500
補助金収入	—	1,079
その他	2,909	123
営業外収益合計	36,528	2,730
営業外費用		
為替差損	474	—
営業外費用合計	474	—
経常利益	188,748	104,545
特別損失		
固定資産除売却損	0	166
特別損失合計	0	166
税金等調整前四半期純利益	188,748	104,378
法人税、住民税及び事業税	38,580	46,086
法人税等調整額	15,560	1,633
法人税等合計	54,141	47,720
四半期純利益	134,607	56,658
親会社株主に帰属する四半期純利益	134,607	56,658

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
四半期純利益	134,607	56,658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△62,139
繰延ヘッジ損益	—	5,677
為替換算調整勘定	△8,566	42,346
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,653	5,632
その他の包括利益合計	△12,219	△8,482
四半期包括利益	122,388	48,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	122,388	48,175
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	D-TECH	H-M	E-Saving	システム 開発	計		
売上高							
外部顧客への売上高	577,158	304,995	—	127,015	1,009,170	—	1,009,170
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	577,158	304,995	—	127,015	1,009,170	—	1,009,170
セグメント利益又は損失(△)	126,614	89,183	—	19,322	235,120	△82,425	152,695

(注) 1. セグメント利益の調整額△82,425千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	D-TECH	H-M	E-Saving	システム 開発	計		
売上高							
外部顧客への売上高	535,470	324,327	216,051	83,222	1,159,071	—	1,159,071
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	535,470	324,327	216,051	83,222	1,159,071	—	1,159,071
セグメント利益又は損失(△)	112,778	77,050	8,906	△8,334	190,400	△88,586	101,814

(注) 1. セグメント利益の調整額△88,586千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況(連結)

(単位:千円)

セグメントの名称		前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比
D-TECH	設備設計(給排水・電気)	435,703	43.2%	428,188	36.9%
	建築設計	108,159	10.7%	77,215	6.7%
	エネルギー設計	33,294	3.3%	30,065	2.6%
	小計	577,158	57.2%	535,470	46.2%
H-M		304,995	30.2%	324,327	28.0%
E-Saving		—	—	216,051	18.6%
システム開発		127,015	12.6%	83,222	7.2%
合計		1,009,170	100.0%	1,159,071	100.0%